

令和4年7月1日

東京学芸大学教育学部
自然科学系長
國仙久雄（公印省略）

テニュアトラック教員の公募について

1. 職名及び人数 準教授または講師 1名

2. 所属組織 研究組織： 自然科学系 広域自然科学講座 文化財科学分野
教育組織： 生涯学習教室

3. 専門領域 保存科学・修復科学

4. 職務内容

(1) 学部生並びに大学院生の教育・研究指導

主な担当科目：文化遺産と保存科学, 保存科学実地研究, 文化財環境化学, 保存科学演習, 文化遺産教育フィールド演習 B, 学校教育－文化遺産教育協働論 C, コミュニティ形成と文化遺産教育 C 等

(2) 保存科学・修復科学に関する研究

(3) 教員養成及び大学運営に関する業務

5. 応募資格

(1) 博士の学位又はそれと同等の研究業績を有すること。

(2) 授業及び職務遂行に支障のない日本語能力を有すること。

(3) 本学が教員養成大学であることを理解し, 関連業務に積極的に従事できること。

(4) 担当科目及び教育支援に関する業績を有していることが望ましい。

(5) 学校と連携ないし協働して教育にたずさわる教育支援等(公務員・企業・法人職員)として博物館, 文化財関係施設, 学校等での勤務等, 教育支援に関わる実践的な経験を有することが望ましい。

6. 採用予定日 令和5年4月1日

7. テニュアトラック期間 5年（令和10年3月31日まで）

※ただし, テニュアの付与に係る審査の結果, テニュアトラック期間を延長することが認められた場合は, 3年を限度として延長することができる。

8. 給与等 東京学芸大学新年俸制による年俸給与(令和5年4月1日から適用予定)

9. 提出書類

(1) 履歴書1通（写真貼付, 連絡先の電話番号及びe-mailアドレスを必ず明記）

- (2) 研究業績一覧 (①著書, ②論文, ③教育実践記録等, ④その他に分けて記入。査読の有無を明記)
- (3) 主な研究業績3点 (コピー可)
- (4) 教育業績一覧
- (5) 社会貢献・学会活動実績一覧
- (6) 研究活動の概要と今後の研究及び教育に対する抱負 (200字程度)
- (7) 担当科目のシラバス案 (2科目分) (文化遺産と保存科学, 保存科学実地研究)

10. 提出期限 令和4年8月31日 (水) 必着

11. 選考方法

- (1) 東京学芸大学教員選考規程に基づいて行う。
- (2) 本学の教員の選考においては、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
- (3) 本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行う。
- (4) 必要に応じて面接(模擬授業等を含む)を行う。
- (5) 選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知する。
- (6) 提出書類は原則として返却しない。
- (7) 応募に関わる費用(面接等の旅費を含む)は応募者の負担とする。
- (8) 海外在住等により、書類等の提出が難しい場合には、「14. 問い合わせ先」へ問い合わせること。

12. 書類送付先

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学広域自然科学講座文化財科学分野主任 日高慎
書留によるものとし、封筒の表に「文化財科学分野教員応募書類」と朱書きする。

13. テニュア審査

テニュア教員(任期を付さない雇用)への採用は、テニュアトラック期間終了年度にテニュア審査を実施します。
なお、中間評価を3年目に実施し、中間評価において特に優れた業績をあげたテニュアトラック教員は、任期途中でもテニュア教員に採用されることがあります。

14. 問い合わせ先

東京学芸大学自然科学系広域自然科学講座文化財科学分野主任 日高慎
メールアドレス : shhidaka@u-gakugei.ac.jp
件名には必ず「教員公募について」と記入すること。
なお、「8. 給与等」に関する問い合わせ先 : 東京学芸大学総務部人事課人事係
メールアドレス : jinjika@u-gakugei.ac.jp

15. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。